

令和2年(2020年)新規就農者実態調査結果の概要

1 調査方法

令和2年1月1日から同年12月31日までの間における道内の新規就農者の実態を把握するため、各(総合)振興局が市町村、農業委員会等の協力を得ながら調査したものを道農政部技術普及課が取りまとめた。

2 調査結果概要

(1) 新規就農者数【表1】

- 令和2年における道内の新規就農者総数は474人となった。
これまでは概ね600人程度で推移していたが、近年は600人を下回っている。

(2) 就農者別の内訳【表1】

- 新規就農者全体のうち新規学卒者が3割弱、Uターン就農者が4割強、新規参加者が3割弱となっている。
- 24年度に始まった農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)の活用などにより、近年、新規参加者数は110人~120人程度で推移している。

(3) 振興局別の内訳【表2】

- 新規就農者全体では、十勝(106人)、空知(70人)、上川(68人)、オホーツク(52人)が多く、4振興局で全体の6割強を占める。
- 新規参加者は後志(24人)、上川(15人)、空知(14人)が多くなっている。

【令和3年(2021年)11月4日公表】

【表1】 新規就農者数の推移

(単位:人、割合:%)

年次	新規就農者数				合計
	新規学卒就農者	Uターン就農者	新規参加者	うち農家出身	
H23	309	290	79	9	678
H24	223	312	91	8	626
H25	230	285	88	14	603
H26	204	283	125	21	612
H27	189	274	126	21	589
H28	181	268	117	27	566
H29	193	251	125	15	569
H30	187	225	117	14	529
R1	151	191	112	13	454
R2	135	213	126	14	474
割合	28.5	44.9	26.6	-	100.0

(各年の数値には、過年度の未報告分を含んでいる場合がある。)

《新規就農者の区分》

- ・新規学卒就農者：農家出身者で学校を卒業後直ちに、又は、卒業後に研修を経て就農した者
- ・Uターン就農者：農家出身者で他産業に従事した後、就農した者
- ・新規参加者：自ら農地を取得するなどして、新たに就農した者

【表2】 総合振興局及び振興局別内訳

(単位:人)

区分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	合計
合計	R2 70	22	36	23	17	16	6	68	11	9	52	106	11	27	474
	R1 92	22	34	21	14	11	5	93	5	14	45	72	9	17	454
	増減 ▲22	0	2	2	3	5	1	▲25	6	▲5	7	34	2	10	20
新規学卒	R2 16	2	4	4	3	3	0	23	1	2	23	48	1	5	135
	R1 31	6	9	3	0	1	0	30	2	0	27	32	5	5	151
	増減 ▲15	▲4	▲5	1	3	2	0	▲7	▲1	2	▲4	16	▲4	0	▲16
Uターン	R2 40	10	8	7	6	3	5	30	10	2	25	50	2	15	213
	R1 45	10	10	9	3	4	4	47	1	4	16	27	2	9	191
	増減 ▲5	0	▲2	▲2	3	▲1	1	▲17	9	▲2	9	23	0	6	22
新規参加	R2 14	10	24	12	8	10	1	15	0	5	4	8	8	7	126
	R1 16	6	15	9	11	6	1	16	2	10	2	13	2	3	112
	増減 ▲2	4	9	3	▲3	4	0	▲1	▲2	▲5	2	▲5	6	4	14

(4) 経営形態別の内訳【表3】【表4】

- 経営形態別には、畑作が全体の3割弱で最も多く、次いで稲作が2割強となっており、この2形態で全体の5割強を占める。
- 新規参加者は、初期投資が少なく済むことなどから、特に野菜による就農が近年増加傾向にあり最も多い就農形態。
一方、稲作や畑作は、農家出身者(新規学卒、Uターン)による就農が主体。

【表3】経営形態別新規就農者数

(上段:人、下段:対合計比%)

区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	酪農	肉牛	養鶏	養豚	軽種馬	その他	不明	合計
R2	104	140	88	16	4	98	14	2	1	2	5	0	474
	21.9	29.5	18.6	3.4	0.8	20.7	3.0	0.4	0.2	0.4	1.1	0.0	100.0
新規学卒	29	64	8	0	0	28	5	0	1	0	0	0	135
	21.5	47.4	5.9	0.0	0.0	20.7	3.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	100.0
Uターン	70	68	21	2	2	43	5	0	0	1	1	0	213
	32.9	31.9	12.1	0.9	0.9	20.2	2.3	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	100.0
新規参加	5	8	59	14	2	27	4	2	0	1	4	0	126
	4.0	6.3	46.8	11.1	5.3	21.4	3.2	1.6	0.0	0.8	3.2	0.0	100.0
R1	114	128	80	13	8	81	20	2	0	3	5	0	454
	25.1	28.2	17.6	2.9	1.8	17.8	4.4	0.4	0.0	0.7	1.1	0.0	100.0

【表4】経営形態別新規参加者数

(上段:人、下段:%)

区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	酪農	肉牛	養鶏	養豚	軽種馬	その他	不明	合計
累計(S45~)	112	250	866	170	130	751	127	29	23	44	100	3	2,605
	4.3	9.6	32.5	6.5	5.0	28.8	4.9	1.1	0.9	1.7	3.8	0.1	100.0
直近5年間	23	63	281	40	16	125	23	6	1	6	15	0	599
	3.8	10.5	46.9	6.7	2.7	20.9	3.8	1.0	0.2	1.0	2.5	0.0	100.0

◆ 振興局別の主な内訳(参考)

- ・新規学卒者
畑作：十勝(35人)、ホーツク(16人)、酪農：十勝(12人)
- ・Uターン就農者
稲作：空知(32人)、上川(14人)、畑作：十勝(37人)、ホーツク(12人)、酪農：根室(15人)
- ・新規参加者
野菜：後志(13人)、石狩・上川(各9人)、酪農：根室(7人)、釧路(6人) など

(5) 就農時年齢別の内訳【表5】【表6】

- Uターン就農者は、40歳未満が9割弱、30歳未満が5割を占めており、若い年齢層が中心となっている。
- 新規参入者は、40歳未満が5割強で、近年は、30歳未満の割合が減る一方、40代が増加傾向にあり、約3割強を占める。

【表5】就農時年齢別のUターン就農者数

(上段：人、下段%)

区分	34歳以下		35~39	40~45	46歳以上	不明
	29歳以下					
累計	5,256		609	314	124	28
6,331人	83.0		9.6	5.0	2.0	0.4
近5年	817	551	165	109	50	7
1,148人	71.2	48.0	14.4	9.5	4.4	0.6
R2	149	107	34	20	9	1
213人	70.0	50.2	16.0	9.4	4.2	0.5

※累計はH6~R2の合計(近5年はH28~R2の合計)

【表6】就農時年齢別の新規参入者数

(上段：人、下段%)

区分	29歳以下	30代	40代	50代	60歳以上	不明
累計	564	1,098	584	229	81	55
2,611人	21.6	42.1	22.4	8.8	3.1	2.1
近5年	77	246	201	33	11	29
597人	12.9	41.2	33.7	5.5	1.8	4.9
R2	18	50	39	12	3	4
126人	14.3	39.7	31.0	9.5	2.4	3.2

※累計はS45~R2の合計(近5年はH28~R2の合計)

(6) 新規参入者の出身地別の内訳【表7】

- 地域別では、道内出身者が全体の6割弱を占めている。道外からの新規参入者は、関東の出身者が多い。

【表7】新規参入者の出身地別内訳

(上段：人、下段%)

区分	北海道	東北	北陸	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	海外	不明	合計
累計	1,324	83	30	483	125	279	54	21	72	14	126	2,611
	50.7	3.2	1.1	18.5	4.8	10.7	2.1	0.8	2.8	0.5	4.8	100.0
近5年	340	14	6	87	16	54	14	2	13	8	53	607
	56.0	2.3	1.0	14.3	2.6	8.9	2.3	0.3	2.1	1.3	8.7	100.0
R2	71	2	1	19	5	15	2	0	1	1	9	126
	56.3	1.6	0.8	15.1	4.0	11.9	1.6	0.0	0.8	0.8	7.1	100.0

※累計はS45~R2の合計

(7) 新規参入者の投資額及び経営面積【表8】【表9】

- 新規参入者が就農に要した初期投資額は、1000万円~3000万円が2割と最も多くなっている。
- 経営形態別には、野菜では500万円以下が最も多く、酪農では1億円以上が最も多くなっている。
- 経営面積については、野菜で小さく、酪農で大きい傾向にある。

【表9】新規参入者の経営面積

(上段：人、下段%)

	1ha以下	1.1ha~5.0ha	5.1ha~10.0ha	10.1ha~30.0ha	30.1ha~50.0ha	50.1ha~100.0ha	100.1ha以上	不明	合計件数	平均経営面積(ha、頭数)
稲作	1	1	0	2	0	0	0	1	5	8.4
	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0		
畑作	0	2	2	3	0	0	0	1	8	11.9
	0.0	25.0	22.2	44.5	0.0	0.0	0.0	12.5		
野菜	28	28	1	0	0	0	0	2	59	1.7
	60.8	34.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4		
果樹	7	5	2	0	0	0	0	0	14	2.5
	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
花き	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.7
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
酪農	2	4	1	2	2	14	1	1	27	51.4
	7.4	14.8	3.7	7.4	7.4	51.9	3.7	3.7		
肉牛	0	1	1	0	1	1	0	0	4	44.1
	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0		
養鶏	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.8
	-	-	-	-	-	-	-	100.0		
軽種馬	0	0	1	0	0	0	0	0	1	-
	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他	1	1	1	0	0	1	0	0	4	12.8
	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0		
合計	42	42	9	7	3	16	1	6	126	
	33.3	33.3	7.1	5.6	2.4	12.7	0.8	4.8		

【表8】新規参入者の投資額

(上段：人、下段%)

	500万円以下	500万円~1000万円	1000万円~3000万円	3000万円~5000万円	5000万円~7000万円	7000万円~10000万円	1億円以上	不明	合計件数	平均経営面積(ha)
稲作	1	1	2	0	0	0	0	1	5	8.4
	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0		
畑作	1	0	0	0	0	1	0	6	8	11.9
	33.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	75.0		
野菜	16	11	15	3	0	0	1	13	59	1.7
	27.1	18.6	25.4	5.1	0.0	0.0	1.7	22.0		
果樹	1	1	6	0	0	0	0	5	14	2.5
	7.1	7.1	42.9	0.0	0.0	0.0	7.1	35.7		
花き	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0.7
	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.6		
酪農	1	0	2	4	1	2	13	4	27	51.4
	3.7	0.0	7.4	14.8	3.7	7.4	48.1	14.8		
肉牛	1	0	0	1	1	0	1	0	4	44.1
	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0		
養鶏	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.8
	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0		
軽種馬	0	1	0	0	0	0	0	0	1	-
	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他	0	0	1	0	0	0	1	2	4	12.8
	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0		
合計	23	15	26	8	2	3	17	32	126	
	18.3	11.9	20.6	6.3	1.6	2.4	13.5	25.4		

3 その他

(1) (公財) 北海道農業公社による就農促進活動状況

ア 就農相談活動【表 10】

- (公財) 北海道農業公社への令和2年度の相談人数は544人(対前年比82.8%)となっている。近年は約4分の1が女性からの相談割合となっている。

【表10】(公財)北海道農業公社への相談状況

(単位：人)

年度	新規就農相談				農業体験実習相談				無料職業紹介 (H21開始)				計			
	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性
H27	245	285	530	103	16	45	61	23	12	8	20	3	273	338	611	129
28	233	282	515	120	29	29	58	25	9	23	32	8	271	334	605	153
29	236	266	502	127	17	38	55	22	10	8	18	3	263	312	575	152
30	266	328	594	164	14	27	41	14	13	15	28	7	293	370	663	185
R1	287	297	584	136	20	53	73	30	1	4	5	1	307	350	657	166
2	293	227	520	133	12	12	24	7	3	4	7	2	305	239	544	140

資料：(公財)北海道農業公社調べ

イ ホームページアクセス件数【表 11】

- (公財) 北海道農業公社の令和2年度のホームページのアクセス件数は、16万5,838件(対前年比67.9%)となっている。

【表11】(公財)北海道農業公社のHPアクセス件数

(単位：件)

年度	アクセス数	年度	アクセス数
H23	125,212	28	127,879
24	151,282	29	148,049
25	132,891	30	190,222
26	172,037	R1	244,162
27	112,148	2	165,838

※HP開設：平成11年

(2) 農業次世代人材投資資金の交付状況【表 12】

- 令和2年度の農業次世代人材投資資金は、準備型で156人、経営開始型で584人、合計740人が交付を受けている。
- 交付対象者は非農家出身者の割合が高く、準備型で7割強、経営開始型で8割弱となっている。

【表12】農業次世代人材投資資金の交付状況

(単位：人、%)

年度	準備型								
	学生			社会人			計		
	非農家出身	農家出身	計	非農家出身	農家出身	計	非農家出身	農家出身	計
H28	18 26.9	49 73.1	67 100.0	149 94.3	9 5.7	158 100.0	167 74.2	58 25.8	225 100.0
29	27 36.0	48 64.0	75 100.0	158 97.5	4 2.5	162 100.0	185 78.1	52 21.9	237 100.0
30	29 50.0	29 50.0	58 100.0	127 92.7	10 7.3	137 100.0	156 80.0	39 20.0	195 100.0
R1	24 40.0	36 60.0	60 100.0	101 91.8	9 8.2	110 100.0	125 73.5	45 26.5	170 100.0
2	54 62.1	33 37.9	87 100.0	57 82.6	12 17.4	69 100.0	111 71.2	45 28.8	156 100.0

年度	経営開始型			合計
	非農家出身	農家出身	計	
H28	403 66.7	201 33.3	604 100.0	829
29	434 70.3	183 29.7	617 100.0	854
30	449 77.7	129 22.3	578 100.0	773
R1	444 78.3	123 21.7	567 100.0	737
2	466 79.8	118 20.2	584 100.0	584

※準備型は(公財)北海道農業公社から、経営開始型は各市町村から交付されている。※令和2年度の準備型より、就職氷河期世代の新規就農促進事業を含む。

問い合わせ先：農政部技術普及課担い手対策係

(内線 27-818, 27-819)